

登録コード	E2600900	開講年度	2026				
授業科目	体育実技基礎					担当教員	結城 匡啓
英文授業名	Basic Exercises of Physical Education					副担当	渡辺 敏明
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・4時限	対象学生	
講義室	教育プール 教育第1体育館 教育グラウンド			授業形態	実技	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					⇔	・体育科・保健体育科教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観を習得することができる。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					⇔	・教育活動を支え、実現する上で不可欠な体育実技の専門的知識を理解し、技能を習得することができる。
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	中学校保健体育科で取り上げられるスポーツ運動の特性を理解し、やさしい練習課題から学習指導を展開できる実践指導力を身につけるための実習を行う。						
(5)授業計画	第1回 イントロダクション・体づくり運動①：体ほぐしの運動 第2回 体づくり運動②：体の動きを高める運動 第3回 体づくり運動③：実生活に生かす運動の計画 第4回 体づくり運動④：運動の計画を改善する（PDCA）・なわとび運動(1)（長なわとび） 第5回 体づくり運動⑤：なわとび運動(2)（ダブルダッチ） 第6回 球技①ネット型（テニス（基礎編））ストローク 第7回 球技②ネット型（テニス（基礎編））ミニゲーム 第8回 球技③ネット型（テニス（発展編））3人ゲーム（トーナメント戦） 第9回 球技④ネット型（テニス（発展編））ダブルス（トーナメント戦） 第10回 球技⑤ゴール型（フラッグフットボール）基礎編（ミニゲーム・トーナメント戦） 第11回 球技⑥ゴール型（フラッグフットボール）発展編（リーグ戦） 第12回 水泳①：水慣れの指導ポイント 第13回 水泳②：着衣泳(水泳指導者の事故防止に関する認識を高める) 第14回 水泳③：水泳の導入指導について考える 定期試験 課題レポート提出・授業アンケート						
(6)成績評価の方法	成績評価の考え方は、次のとおりである。 ・中学校保健体育科で取り上げられるスポーツ運動の基礎的な実技能力を獲得できたかどうかを実技試験の内容と量で評価します（30％）。またスポーツ運動の特性（構造・発生・指導問題）及び学習指導に必要な指導方法論上の知識を理解できたかどうかを毎回のレポートの提出内容と量（40％），及び課題レポートの内容で評価します（30％）。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	（i）実技能力及び学習指導に必要な知識・観察能力があり，（ii）実践的に行うことが（活用することが）できており，（iii）方法論上の問題及び課題を指摘できており，（iv）それらの問題及び課題に対する既存の情報(知見)が提示する解決法が適切に把握できており，（v）その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。（i）から（v）の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	事前学習：次の授業で扱う運動について，学習指導要領解説を読んで理解を深めてから授業に臨むこと。 事後学習：毎回の授業内容の理解を問う課題提出を授業冒頭に行う。それに備えるための資料を毎回配付するので，それを使って授業内容を毎回復習してから授業に臨むこと。						
(9)履修上の注意	①運動しやすい服装・体育館シューズで参加すること。プールでの授業に関する指示はその都度おこなう。 ②授業内容(練習課題や方法)に関するノートを作成して毎回提出させるので,筆記用具を持参すること。 ③学生のレディネスによってシラバス内容と異なる授業内容に変更となる場合がある。						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	メール予約で随時，授業担当者の連絡先（結城：myuki@shinshu-u.ac.jp，渡辺：toshiwa@shinshu-u.ac.jp）						
【教科書】	特に指定しない（適宜プリントを配布する）。						
【参考文献】	文部科学省（2017）中学校学習指導要領解説 保健体育編，文部科学省（2017）小学校学習指導要領解説 体育編，新しい体育授業の運動学（明和出版），教師のための運動学（大修館）、コツとカンの運動学（大修館）						